

仁川のオオキンケイギク駆除（第3回）の概要

2015年9月27日（日）9時30分～12時
武庫川流域圏ネットワーク

秋の学校行事で中学生は残念ながら不参加でしたが、学生、企業の方、兵庫県や流域市の行政関係者、家族連れの方など約50名の参加者が、オオキンケイギクの駆除に汗を流した。

特定外来生物オオキンケイギク駆除の第3回目、花の季節は終わり、高さ10～30cmの株を根から引き抜いた。宝塚市・西宮市の両岸各約500mを対象とし、土嚢袋59袋、重量427kg、株数：1500株を駆除（重量・株数は概算）。左岸は宝塚市、右岸は西宮市とボランティア協力の（株）ヤマサ環境さんに、回収・焼却をお願いした。駆除できたのは一部ではあるが、花のない季節に多彩な参加者とともに、強靱さなどの実態を学んだ。今後活かしたい。



■ 第3回 2015年9月27日（日）：阪急仁川駅周辺



- 第2回 オオキンケイギク駆除 2015年6月 花・種子・つぼみの駆除
- 第1回 オオキンケイギク駆除 2015年3月 根から掘り起こし駆除